

# 令和8年度予算の主な事業

主な新年度予算の事業 **★…会派の重点要望事業** ●…会派要望を行った事業



# 自民・参政・無所属クラブ

# 会報

2026 予算号  
令和8年 発行日 2026年3月30日  
自民・参政・無所属クラブ  
政調会長 井川りょうたろう  
〒135-8383 江東区東陽4-11-28  
TEL 03-3647-9111

## 防災

- 災害用備蓄のため全区民に携帯トイレとガイドブックを配布!**  
災害用携帯トイレ配布・備蓄啓発事業(15億5826万円)
- 災害時協定の実効力向上を図るため、分野ごとの分科会を設置!**  
地域防災計画進行管理事業(3678万円)
- 新木場防災倉庫の整備に合わせ屋上にヘリポート設置へ!**  
(仮称)新木場防災倉庫整備事業(3639万円)
- 備蓄物資の円滑な輸送体制を確立するため輸送計画などを策定!**  
備蓄物資整備事業(1億4677万円)

## 子ども・教育

- 区立小中学校等で実施する修学旅行などを実質無償化!**  
小学校夏季施設等参加費補助事業(1億8162万円)、  
中学校修学旅行等参加費補助事業(2億6189万円)
- 区立の小学4年生に東京辰巳アイスアリーナでの体験活動を実施!**  
豊かな体験活動事業(2632万円)
- 重症心身障害児の家族の経済負担を軽減するため利用者負担額を無償化!**  
重症心身障害児(者)在宅レスパイト事業(158万円)
- 特定不妊治療にかかる費用を最大5万円助成!**  
特定不妊治療費(先進医療)助成事業(1510万円)
- こども家庭支援センターと児童相談所が入る複合施設を整備へ!**  
こども家庭向け複合施設整備事業(9340万円)

## 地域コミュニティ・防犯

- 町会・自治会の活動費の一部を補助!子どもイベントへの助成金10万円→15万円に増額**  
町会自治会活動事業(1億7503万円)
- 防犯機器購入の経費を一部補助!**  
防犯機器等購入緊急補助事業(1億2106万円)
- 既存マンションへの宅配ボックス設置費用を助成!**  
マンション共用部分リフォーム支援事業(600万円)

## まちづくり・環境

- 老朽化した清掃事務所施設を建替え・集約へ!**  
(仮称)清掃事務所作業センター等整備事業(3470万円)
- 粗大ごみ処理をオンラインで完結できるシステムを構築!**  
ごみ収集運搬事業(4756万円)
- デマンド交通の実証運行に向けシステムを構築!**  
江東区コミュニティバス運行事業(1161万円)
- 分煙促進のため喫煙所新設の経費を補助!**  
みんなでまちをきれいにする運動事業(5000万円)

## 高齢者福祉・障害者福祉

- シルバーパス購入費の一部補助!2000円で購入可能に**  
東京都シルバーパス購入費助成事業(2億8309万円)
- 一人暮らし高齢者見守りのためIoT電球を設置!**  
高齢者見守り電球設置事業(2432万円)
- 手話通訳者養成のため講座回数拡充など支援を強化!**  
手話通訳者養成事業(340万円)

## 産業・経済・観光

- ★プレミアム付き区内共通商品券発行を継続!発行部数8万部を維持**  
※7年度補正予算から繰越  
商店街連合会支援事業(5億2779万円)
- ★中小企業への支援のためエネルギー価格高騰対策支援事業を継続!**  
※7年度補正予算から繰越  
エネルギー価格高騰対策支援事業(7億5000万円)
- ★介護や福祉分野の人材確保・定着のため若年従業員への家賃を補助!**  
介護従事者確保支援事業(1億3200万円)、障害福祉サービス従事者確保支援事業(6005万円)
- 中小企業向けにDX推進拠点を整備!**  
(仮称)DX推進支援センター管理運営事業(1億3950万円)
- 民間火葬場を利用した費用の一部を助成!**  
区民葬儀助成事業(1441万円)
- ★人手不足が深刻な業界に就職する若者に対し奨学金返済支援の助成金を実施(令和9年度から)するため制度を周知!**  
中小企業雇用支援事業(62万円)

## TOPICS 1

### ★災害時協定連絡協議会の分科会設置と今後の課題

いよいよ本区の災害時協定連絡協議会は、今年度より各種災害時協力団体との分科会を設置してまいります。これは災害時対応の実効性の担保を課題として掲げてきた我が会派にとって大きな前進であり、これまでの取組が実を結んだものと高く評価するところです。

一方で、分科会の設置そのものが目的化することなく、平時からの具体的かつ実践的な調整を通じて、有事に確実に機能する体制を構築していくことが何より重要です。こうした観点から、なお、その実効性を担保するためには、防災計画課の人員体制の強化が急務であり、分科会の運営を支える体制整備の更なる深度化は依然として大きな課題です。また現状、令和8年度より毎年2つずつ分科会を開設し、3年間かけて全ての分科会を設置するとの報告がありましたが、各分科会の開設時期については、より一層の迅速化を強く求めました。

実効性ある防災体制の構築に向け、これら重要課題を中心に、引き続き区と連携しつつも、早急な対応を強く要望してまいります。

## TOPICS 2

### ★学校プールの在り方を見直しへ!

区立学校の屋外プールを使った水泳授業は、猛暑日の増加による熱中症対策のため実施が困難になる日数が増えるなど多くの課題が指摘されてきました。区立小中学校70校中67校が屋外プールとなっています。子どもたちの安全確保や水泳技術向上の観点からも会派として屋内プール施設の利用やプール授業の通年化を求めてきました。

今回、江東区は学校プールの在り方を見直す方向性を打ち出しました。今夏から小名木川小学校で民間施設のプールを活用した試行授業を行うなど検討を深めていくとしています。全校で民間施設を使った授業ができるかなどの課題もありますが、通年化も見据えた授業を考えれば決してできない内容ではないと考えます。会派として、子どもたちの安全とプール授業の質の向上に資する在り方を提案してまいります。

# 令和8年度予算成立 予算規模過去最大を更新 会派要望が多数反映 予算案に賛成

江東区の令和8年度予算が、令和8年江東区議会第1回定例会の最終日(3月27日)の本会議において、賛成多数で可決され、成立しました。これまで我が会派が要望していた事項が多数盛り込まれたことなどから予算案に賛成しました。

大久保区政下で3度目となる今回の予算は、「一人ひとりの「今」に寄り添い歩みを進め、笑顔輝く未来へ」をテーマに編成されました。特に重点的な取組として挙げられている「防災・減災対策の強化」や「物価高騰下における区民や事業者の支援」などは会派として強く求めてきた内容であり、他にも会派として要望した事項が多く取り入れられた予算となりました。今後はこの予算が適正に執行されるようチェックしてまいります。

予算は成立しましたが、まだまだ区政課題は多く残っています。区の財政においては少子化や物価高騰が進んでいるほか、国の偏在は正措置により今後の歳入環境が不透明となっています。首都直下型地震などの災害も懸念される中、防災力の強化は迅速に進めていかなければなりません。相次ぐ入札不調や深刻な人手不足が続く中、公共事業の調達を安定化させるためにも、工事発注の平準化や契約の適正化など、実効性ある取組みを更に推進する必要があります。

また、中東情勢の緊迫化による原油価格高騰など先行きが読めない状況が続いています。区民生活や区内企業にも大きな影響を及ぼす恐れがあることから、3月16日に会派として大久保区長に対し、エネルギー価格高騰対策補助金事業の拡充などさらなる支援強化を求める緊急要望を行いました。定例会の最終日には、大久保区長から来年度にも早急に対応する旨の発言もあり、今後の動向を注視したいと思います。

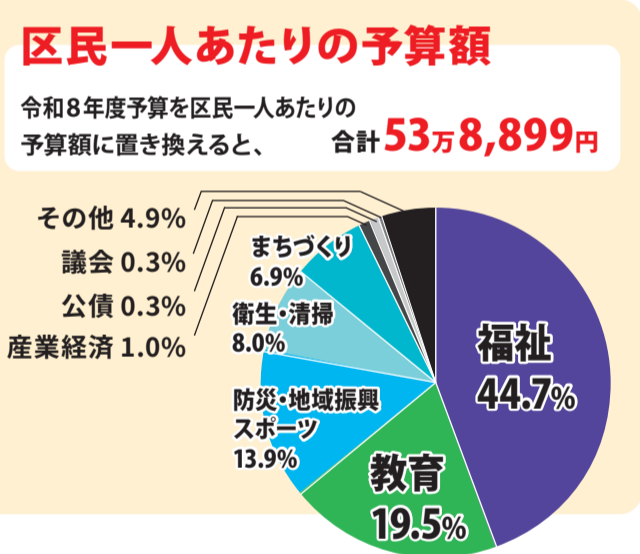
第一会派として、来年度以降も責任ある提案を行い、成果で区民の皆様にお示してまいります。



自民・参政・無所属クラブ10名の議員。  
左から、やしきだ、山本、川北、金子、朝先、おおよね、井川、中嶋、吉田、堀川

## 令和8年度予算の概要

予算規模			
区分	令和8年度	令和7年度	増減率
一般会計	2,927億2,600万円	2,784億5,300万円	+5・1%
国民健康保険会計	468億9,600万円	471億2,200万円	△0・5%
介護保険会計	435億5,000万円	422億1,700万円	+3・2%
後期高齢者医療会計	151億6,400万円	133億2,400万円	+13・8%
合計	3983億3,600万円	3,811億1,600万円	+4・5%

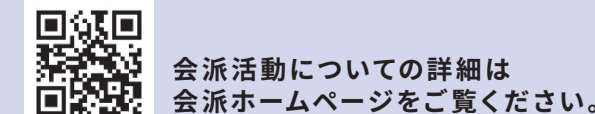


## 自民・参政・無所属クラブ会派の3つの成果

### ①会派要望のうち40項目が予算に反映!

「我が会派は結果でお示します!」

- 人手不足が深刻な業界への人材確保・定着へ支援を!
- プレミアム付き区内共通商品券や中小企業のエネルギー価格高騰支援の助成金継続を!
- 防災対策強化のため、携帯トイレの全戸配布や備蓄体制の強化を!
- 子育て支援のため、区立小中学校などの宿泊行事の無償化を!
- 高齢者の移動支援のためシルバーパス購入の補助を! などなど…区に要望してきた40項目の政策が実現しました!(詳しくは裏面)



会派活動についての詳細は  
会派ホームページをご覧ください。

### ②時の課題に対応した緊急要望を提出

時機を逸せずに時の課題に対応するため会派から大久保区長や本多教育長に対して要望活動を実施してまいりました。多くの要望が受け入れられ予算化などにつながりました。今後も必要に応じて緊急要望を実施してまいります。

【実施した緊急要望事項】

- エネルギー価格高騰対策補助金事業の補助対象経費に燃料費の再計上を求める緊急要望(令和8年3月16日付)
- 物価高騰対策事業の早期実施に向けた補正予算の編成に関する緊急要望(令和7年12月11日付)
- 物価高騰や人材確保、公共施設の入札不調などの対策を求める緊急要望(令和7年9月4日付)
- 区立小中学校の夏季休業期間の見直しについての要望(令和7年9月1日付)

### ③会派提出の国への意見書2本成立

令和7年度中には、我が会派提案の2本の意見書を成立させることができました。区議会の意見書とは区の力だけでは解決できない公益に関する問題について、区議会の意思をまとめて国会や政府(関係行政庁)などの関係機関に提出するものです。全会一致が原則のため令和7年度提出に至った意見書は4本にとどまりますが、そのうちの半数を我が会派から提出することができました。会派として引き続き、意見書の成立に向け研鑽を積んでまいります。

【区議会で成立した会派提出の意見書】

- 自転車等に関する交通事故防止策の強化を求める意見書(第2回定例会)
- 民泊に関する規制強化を求める意見書(第4回定例会)

# 予算審査特別委員会等における質疑内容

## ～令和7年度を振り返り～

区民の皆様、区内事業者団体の皆様には、日頃から我が会派の政務活動にご理解、ご協力を賜り、ありがとうございます。令和7年度中には、引き続き物価高騰による家計への影響や、業種を問わず人材不足の課題などに直面されている区民や区内事業者の方々より、多くの切実なお声をお寄せいただきました。

そうした中、昨年暮れには、政府による地方自治体への交付金や区費を最大限に活用した区としての区民・区内事業者向け物価高騰対策事業について、補正予算の成立を実現させることができました。既に、暮らし応援給付金事業として皆様へのご案内が開始されております。また今後、区内消費の下支えに資するプレミアム付き区内共通商品券発行事業やエネルギー補助事業が実施されると共に、不安定な国際情勢の動向にも注視しつつ、更なる対策事業の実施に向けた要望活動について、予断を許さずことなく対応して参ります。

その他にも、携帯トイレの全区民配布(防災・減災対策)や修学旅行等無償化(教育支援)、シルバーバス購入費助成(高齢者支援)など、令和8年度江東区政の予算や取組みに対し、会派要望の多くを反映させることができました。

今後も区政の発展に向け、区民や区内事業者の皆様に寄り添った事業の推進はもとより、地下鉄8号線延伸と周辺まちづくりや防災・減災施策の推進など、多岐にわたる重要課題に対しても会派一丸となって取り組んで参ります。

皆様には、今後も我が会派所属議員に対しご意見、ご要望をお寄せいただきますよう宜しくお願いいたします。

幹事長 川北直人

## 川北 直人



幹事長 企画総務委員会 議会運営委員会委員長  
新庁舎建設特別委員会副委員長

### 本会議代表質問(抜粋)

#### 【教育施策について】【答弁:教育長】

不登校児童生徒支援について、スクールソーシャルワーカー(SSW)は1人あたり7校程度を担当しており、教員との情報共有や対応策の検討時間が限られることからSSWの配置拡充を求めました。

答弁では、新年度予算で2名増員を図り、今後は24中学校区に最低1名の配置を目指して計画的に配置拡充と人材育成を進める方針が示されました。

閉じこもりなど、家庭訪問だけでは支援が届かない児童生徒にも対応できるようオンラインブリッジスクールの開設を求めました。

答弁では、辰巳幼稚園跡地に設置するブリッジスクールにおいて、先進的にICT機器を活用した学習や活動参加を進める方針が示されました。

幼児教育では、増加傾向にある特別な支援を要する園児が、公私立園共に希望する園に入園できる体制整備や支援の拡充について要望しました。

答弁では、私立幼稚園への環境整備支援も含め、地域全体で受け入れ体制を充実させる方針が示されました。

## 堀川 まさひろ



企画総務委員会、防災まちづくり対策特別委員会  
令和6年度決算審査特別委員会委員長

### 【総務費】町会自治体活性化事業補助金の拡充について

令和8年度予算で「子どもイベント枠」の拡充等が図られたが、現場では備品購入が一巡し「食材費」への助成を求める声が強い。地域の活性化を本気で考えるなら、実情に即した「生きた制度」への柔軟な見直しが必要と考えるが見解は

【地域振興課長】  
食材費について他自治体の事例も参考に、町会・自治会の要望に寄り添い、どのような見直しが可能か検討していく。

【衛生費】民間喫煙所の設置助成と柔軟な運用について  
受動喫煙防止に向け、民有地への喫煙所設置助成制度について、その助成規模について。また地域に根差した個人店舗等も幅広く対象に含めるなど、実効性のある柔軟な運用を求めるがどうか。

【環境保全課長】  
本制度は1か所最大1千万円を補助する。地域のたばこ店、コンビニの敷地や駐車場、飲食店への設置も、補助条件を満たせば面積基準を設けず柔軟に助成対象とする考えである。

## 山本 香代子



区民環境委員会委員長  
清掃港湾・臨海部対策特別委員会

### 【歳入・土木】①区有桟橋等使用料について ②船着場維持管理について

①区が管理する乗船場(黒船橋、高橋、番所橋、クローバー橋、夢の島)は、営利を目的とする営業船(旅客船、屋形船、釣り船等)を対象に使用を認めている。東京都管理の越中島乗船場のように本区も個人の非営業船(プレジャーボート等)の使用を認め、収入を上げるべきでは。

②区が管理する乗船場(黒船橋、高橋、番所橋、クローバー橋、夢の島)の船着場を動力船同様、自由に非動力船(カヌー、カヤック、SAP等)も使用できるよう条例改正するべきでは。

【答弁】(施設保全課長)  
①需要の有無等も踏まえ、水辺環境の整備について、様々な角度から検討する。  
②土木部内に乗船場に関するPTを立ち上げ、ご提案の非動力船の使用を含め、条例改正を視野に検討する。

【歳入】公園施設等におけるドローンショーなどの空中使用料について  
豊洲ぐるり公園隣地の民間施設からのドローン飛行等、歳入確保の観点から新たに施行規則を定め、空中使用料・占用料を徴収するスキームをつくるべきでは。

【答弁】(河川公園課長)  
空中の算出方法について今後、他自治体の例を参考に調査研究する。

## やしきだ 綾香



副幹事長  
企画総務委員会委員長  
医療・介護・高齢者支援特別委員会

### 【民生費】病児病後保育と施設の活用の在り方について

改修・改築工事に合わせてこれまでは別に整備されていた病児病後児保育施設や、児童発達支援施設等と同じ園内に設置することで、親子の負担を減らし園の質の向上に寄与出来ると考えるがいかがか。

【保育施策課長】待機児童は0だが空きスペースの確保は難しい。保育園の今後の在り方をどうしていくかという観点から選択肢の一つとして検討する。

【やしきだの考え】同じ園内で整備することや、今、存在している病児病後児保育室や児童発達支援施設に区のスペースを貸し出す仕組みができれば運営事業者の負担は減り賃借料等、区の歳入にも繋がることを提案しました。改修・改築工事は園の中の作りを変える絶好のチャンス。子どもの数がこれから減ってくるのはわかっていいるからこそ、時代を見据えた施設の活用へと変えていくべき。親子にとって選ばれる施設への転換を要望しました。これからも区民目線で提案していきます。

## 井川 りょうたろう



政調会長 文教委員会 副委員長  
議会運営委員会、新庁舎建設特別委員会

### 【総括】令和8年度予算案に込めた区長の思い

新年度予算は、一般会計が3000億円に迫る規模となり、来年度も様々な予算メニューが用意されている。我が会派が要望した事業も多く取り入れてもらい、評価している。来年3月は区制80周年を迎えることになり、さらなる未来にバトンをつなげる大切な予算であると思っている。あらためてこれまでの江東区政を振り返った上で大久保区長が新年度に込めた思いなどがあれば伺いたい。

【答弁】(区長)  
区長就任後3度目の当初予算編成になり、次なる世代に継承すべきものはしっかりと残して行きたい。これまでの80年の区政において、その時々々の困難な課題に対して歴代の区長と職員が丸となって全力で立ち向かってきたが、その中で培われてきた「江東区への思い」が受け継がれていると考えているので、そうした思いも大事にしながら、今後の区政運営に全力で臨んでいきたい。

# 議長・委員長による活動報告

## 釘先 美彦



江東区議会議長  
文教委員会

### 安定的な全量焼却体制を維持するための工場規模の平準化

特別区(23区)議長会で「東京二十三区清掃一部事務組合」(清掃一組)協議会が開かれます。生ゴミ等が臨海部に廃棄された苦い過去(ゴミ戦争)の経緯から、各区の家庭ゴミ減量が前提ですが全量焼却体制の維持が必要です。

焼却処理の保全と施設延命化対策等の取組みは、大規模工場の運転停止のリスクを回避するため工場規模の平準化を進めることです。工場建替えを含む一廃計画は区長会で延期されました。

アンバランス是正のため23区が相互に協調・連携し、全体責任として安定的な中間処理体制を確保するため、清掃一組の整備計画を着実に遂行していくことを議長会で要望しました。

## 中嶋 雅樹



区民環境委員会  
防災・まちづくり対策特別委員会  
令和8年予算審査特別委員会委員長

令和8年度予算委員会では委員長職の立場にて審査を致しましたので直接の質疑はできませんでしたが、令和7年第3回定例会での一般質問の「高齢者出張調整サービス」の改善提案に進展が見られましたので報告致します。

【民生費】(代理質疑:金子ひさし委員)  
これまでの高齢者出張調整サービスは理美容店舗側から希望者への出張が原則とされてきたがサービス付与条件の見直し等で来店も可能と出来なにか。

【答弁】(介護保険課長)  
希望者には介助者同伴の条件や店舗側の了承や体制を整え可能となるよう理美容事業組合と検討し運用が整い次第、利用者への周知を行う。

## おおやね 匠



建設委員会  
清掃港湾・臨海部対策特別委員会委員長

【土木費】地下鉄8号線(豊洲～枝川・塩浜～東陽町～千石～錦糸町・押上～)  
現在の工事の進捗は？路線名称は、有楽町線延伸でなく、東京メトロ江東線に。塩浜2丁目側に出入口を整備し、豊洲～東陽町間の新駅は枝川・塩浜駅に、また枝川3～塩浜2の人道橋、しおかぜ橋はライトアップをすべきだ。

【答弁】(8号線、沿線まちづくり、地域交通、道路課の各課長)  
順調に埋設物工事を開始。出入口、路線名、駅名の区民の関心には、議会の意見を十分踏まえて、東京メトロに求めます。しおかぜ橋は地域活性化に生かす。

【衛生費】今後の江東区のごみ対策について  
長年、本区は他区のごみも処理している。その代償として負担金として受け取っているが、区としての思いは？  
歴史的にごみ問題で区民に迷惑をかけている。リサイクルに努める区民に今度は、家庭ごみ有料化の動きがある。言語道断である。区の考えは？

【答弁】(清掃リサイクル課長)  
本区への負担金は、かつて区長が主張した例外的・限定的な措置でした。一方、家庭ごみ有料化はごみ減量策の一つ。リサイクル徹底も重要と考えている。

## 金子 ひさし



議員選出監査委員 厚生委員会  
医療・介護・高齢者支援特別委員会

【民生費】「命を守る」福祉政策① 医療的ケア児レスパイト支援事業について  
【質問】医療的ケア児を在宅で育てる家庭は昼夜を問わず緊張の連続です。レスパイト支援を14時間から288時間へ倍増し、さらに利用料を無償化した区の決断の意義を伺います。

【答弁】介護負担と経済的負担を軽減し、医療的ケア児とご家族が安心して地域で暮らせる環境を担保するために予算化に踏み切った。

【民生費】「命を守る」福祉政策② 高齢者見守り電球設置事業について  
【質問】区内の孤独死の約7割が70歳以上の高齢者です。家庭の室内電球を取り替えるだけで見守りが可能となる。IoT見守り電球事業を導入する区の狙いと期待される効果を伺います。

【答弁】通信機能付き電球の点灯状況で生活を見守り、異常時は登録先へ通知することで高齢者の孤立死防止につなげます。

## 吉田 由紀子



副政調会長・会計 建設委員会副委員長  
清掃港湾・臨海部対策特別委員会

### 【教育費】図書館事業について

スマホ世代の活字離れを防ぐため、読書の貯蓄が形になる『図書通帳』の導入や貴重資料の現代語訳と品格ある展示を要望します。歴史に触れ知的好奇心を育む魅力ある図書館を創って頂けるよう要望します。

【図書館長】すぐには難しいですが、図書通帳は課題を整理し研究し貴重資料は展示の工夫や現代語訳を検討し、内容の充実を図って参ります。

【国保・介護保険】外国人の滞納問題について  
外国人住民の増加を見据え、国保や介護保険料の滞納対策に先手を打ってください。日本人が不利にならぬよう、入管連携の強化や財政推計を徹底し、制度破綻にならぬよう区民を守る対策を強く要望します。

【医療保険課長・介護保険課長】入管連携や多言語での催告により滞納防止を強化します。現状、介護財政への影響は少ないが、今後の外国人増加の動向を注視し対策を練る。

## ～政調会より～ 予算要望に向け活発に活動

自民・参政・無所属クラブ政調会では区への政策提言のため積極的に活動を行っています。毎年夏には区政の推進にご協力頂いている区内団体との意見交換会を実施しており、昨年は36団体の皆様と意見交換をすることができました。現場にいる方々だからこその知る情報も多く、江東区や区民にとって有益なご提案については会派の予算要望の内容にも反映させていただいております。意見交換会においては、「引き続きの物価高騰への対応」や「人手不足への取り組み」、教育や福祉、防災対策、環境など幅広い分野について貴重な提案や意見を頂戴できました。

また、会派では積極的に区外への視察も実施しております。昨年は能登半島地震で被害に遭われた輪島市などを視察しました。復興の妨げにならないよう配慮しつつ、現地でしか分からないお話を伺うことができ、江東区内の防災施策に関する政策提案に生かすことができました。

こうした団体や区民からの提言、視察の成果などをもとに会派内で議論し、昨年9月に区長に予算要望書を提出しております。これまでの定例会等でも理事者と活発な議論を行い、おかげさまで会派要望の多くを令和8年度予算に反映させることができました。

今後も現場を大事にしながら区民や区内事業者団体の皆様の声に耳を傾け、政策立案に取り組んでまいります。

政調会長 井川りょうたろう